PDFNET 取扱説明書

1. はじめに

   PDFNET は、フォルダツリーを備えた PDF ビューア兼編集ツールです。

   ページの結合・入れ替え・回転・削除・画像化・注釈・スタンプなど、日常業務で必要となる PDF 操作を一つの画面で直感的かつ効率的に行えます。

   本書では、PDFNET の基本操作からライセンス版拡張機能までを説明します。

2. 特徴

   - 画像ファイル（bmp,jpg,png,tif）を PDF へ変換
   - 文字情報を削除（画像化）、文字情報の埋め込みに対応
   - PDF の結合、ページの追加、削除、入れ替え、回転に対応
   - 自分の印影を登録しておけば PDF 文書に直接押印が可能

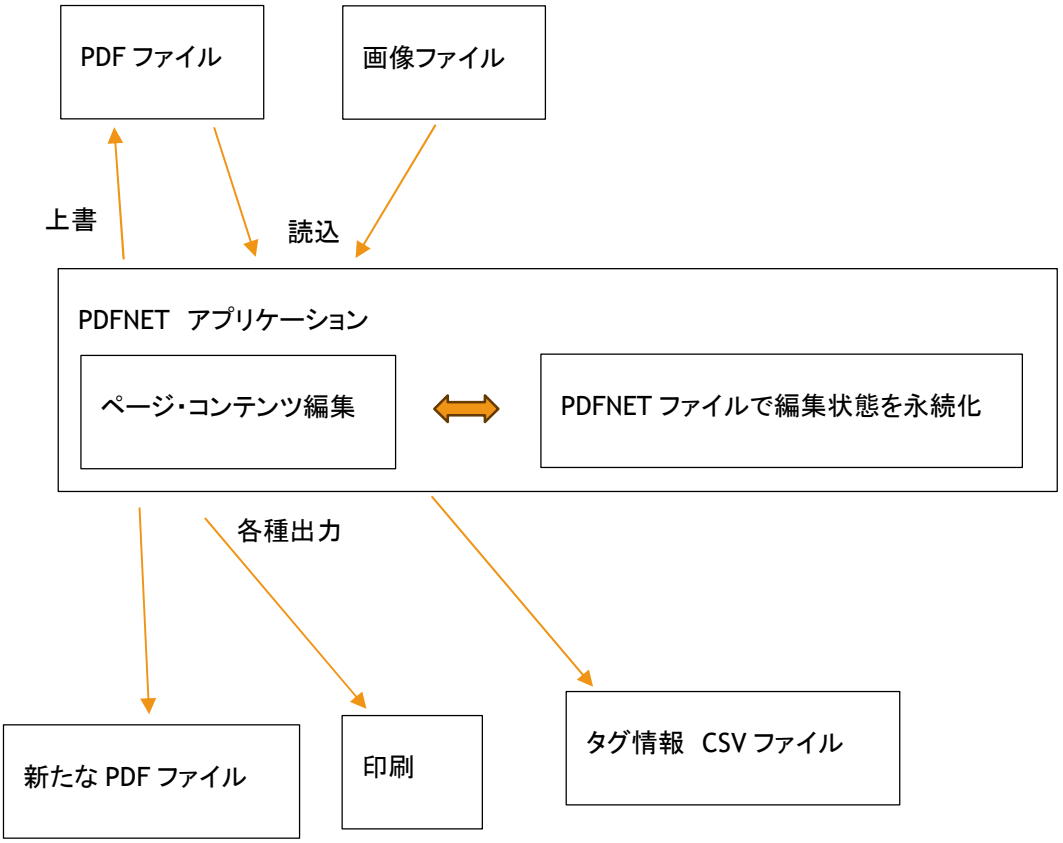
3. 動作環境

   - 対応 OS：Windows 10 / Windows 11
   - .NET 8.0
   - CPU：x64
   - メモリ：4GB 以上推奨

4. 起動方法

   - zip ファイル内にあるセットアッププログラムを起動しデスクトップまたはプログラムメニューに作成された PDFNET アイコンから起動してください
   - インストールにあたり管理者権限は不要です

PDFNET ワークフロー



画面構成

PDFNET は主に「フォルダツリー」「操作パネル」「PDF 構成」「プレビュー」の 4つのカラム領域で構成されています。

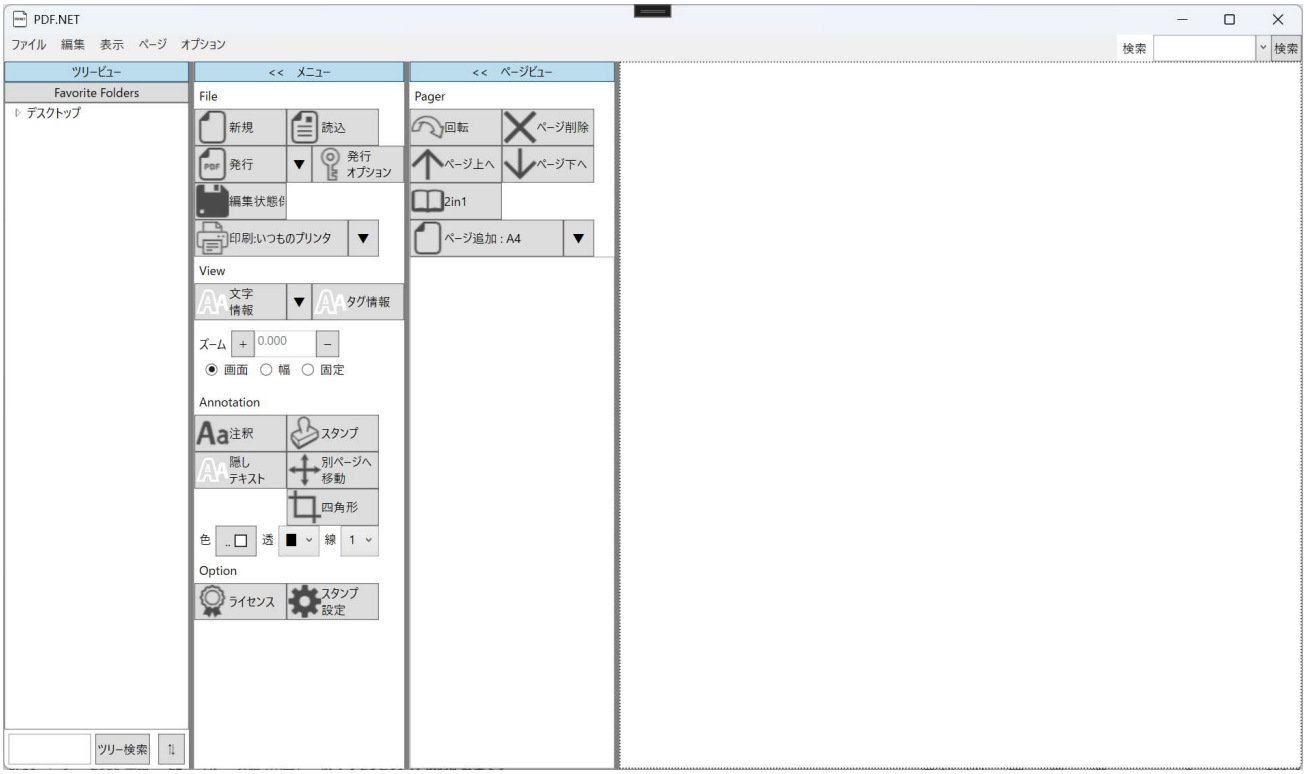


図 1：PDFNET の画面全体

1. フォルダツリー（左側）
    - お気に入りのフォルダを登録・素早く表示、お気に入りフォルダへ素早く PDF ファイルを移動できます
    - 選択したフォルダ内の PDF をツリー形式で表示
        - 並べ替え、ファイル名での抽出ができます
        - フォルダダブルクリックでフォルダをファイルエクスプローラで開きます
        - サブフォルダも自動的に読み込み
        - PDF を選択すると、中央にページ構成、右側にプレビューを表示
2. 操作パネル（中央左）

    主な機能は以下の通りです。
    - 【ファイル】

      新規（変更破棄）

      読込（ファイルからページを追加）

      発行 PDF ファイルを別名で保存／上書き保存／☑全文字情報を削除（画像化）

発行オプション （パスワード保護／権限付与）

編集状態を保存　PDFNET 形式

印刷（プレビュー／通常使うプリンタ／プリンタ選択）

- 【編集】

  注釈

  スタンプ

  スタンプを別ページへ

  四角形

- 【設定】

  ライセンス

  スタンプ設定

- 【文字編集】

  テキスト情報表示

  隠しテキスト編集

  文字起し（AI-OCR）

  タグ別テキスト情報表示、EXCEL データ出力

- 【PDF 構成】 ・・・中央右

  空白ページ追加

  2in1

  90 度回転

  選択ページ削除

  選択ページ上へ

  選択ページ下へ

  など、各種ページ構成編集機能を提供

- 【PDF プレビュー】 ・・・画面右側

  ページ編集機能を提供

  タッチパネル操作（ピンチイン／アウトのズーム調整、スワイプによるスクロール）に対応

基本操作

青字で記載されている内容は有償版でのみサポートされています。

1. ファイル
    - 新規

      現在の編集を破棄、キャンバスをクリアする
    - ファイルを開く

      デスクトップの PDFNET ショートカット、ドロップターゲット（図2）、またはメインウィンドウにファイル、ショートカット、フォルダをドラッグ＆ドロップ

      PDF はフォルダツリーから選択可能

      保護された PDF も編集可能な状態で開きます
    - 取り扱い可能なファイル形式

      PDF

      PDFNET（編集途中のファイル、有償版のみ生成）

      bmp png jpg tif の各画像ファイル（PDF へ変換して開く）
        - ファイルを開くとそのファイルの所属しているフォルダツリー、PDF のページ構成とプレビューが表示されます。

ドロップターゲット （フリー版は赤色で表示されドラッグによる移動ができません）

    - 編集状態を保存）

      拡張子 **.PDFNET** のファイルとして編集状態を保存できる

      PDFNET ファイルをダブルクリックでアプリが起動できる

    - 印刷

      通常使うプリンタ、リストのプリンタを選択して全ページ印刷

      または印刷プレビューからページ・プリンタ・部数を指定
2. ページ構成の編集
    - 空白ページの追加

      任意の定型サイズの空白ページを追加します。
    - 2in1

      2ページを大きな1ページへ集約します。（A4 縦＋A4 縦=A3 横）

      この際アノテーションは全て焼き付けられます

- 90 度回転

  1. 回転したいページを選択

  2.「90 度回転」ボタンを押すたびに右回りに回転

- ページの削除

  1. 削除したいページを選択

  2.「選択ページ削除」または Delete キーで削除

- ページの入れ替え

  「選択ページ上へ」「選択ページ下へ」で移動（複数のページを一度に移動できます）

- PDF の結合

  PDF を開いた状態で「ファイルから追加」

  または PDF を画面にドロップすると結合されます

- PDF 発行

  編集内容を PDF に焼き付けて出力、ページ編集内容は変更できなくなります

  「全文字情報を削除（画像化）」の有無を選択可能

3. アノテーション編集

- 注釈

  フォント、サイズ、色を指定して文字を書き込み

  PDF へ焼き付けるまでは移動・再編集・削除が可能

  注釈へ任意のタグ名称を付与し、焼き付け後正確にテキストを抽出できます

  オートナンバーテンプレートを有効にすると、パラメータを指定して連続した番号の注釈を一度に複数貼り付けることができます

注釈編集画面

オートナンバーテンプレートの使用方法

1)オートナンバーテンプレートを有効化　にチェックを入れる

2)パラメータを指定する。

Prefix： 数字の前に表示する固定語句　デフォルトは　（

Format： 数字の書式、001,002,003 という風に 0 埋めの固定長フォーマットのときは文字の長さ分だけ 0 で埋める

例：000

デフォルトは　0

Suffix： 数字の後に表示する固定語句　デフォルトは　）

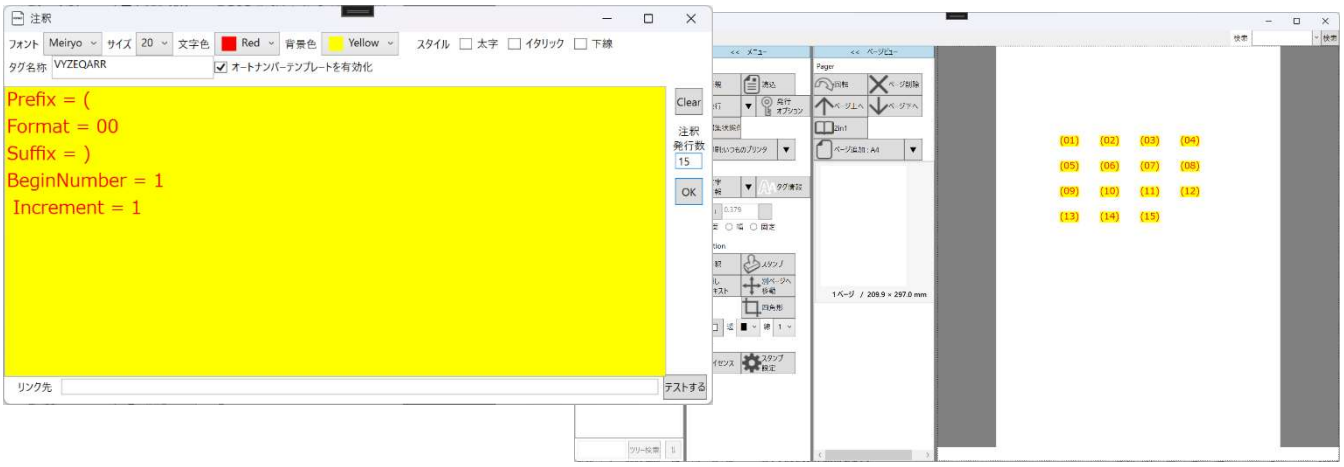
BeginNumber： 開始番号　デフォルトは 1、続きから発行したい場合、その番号を指定します

Increment： 増減値　デフォルトは 1、10 を指定すると 11,21,31,41..という風に番号が発行されます

3)発行数を指定する

右側の注釈発行数を入れます

発行されるオートナンバー注釈の例：



- 四角形

  枠線、塗りつぶし、色、透過度を指定して描画

  焼き付け前は移動・削除・サイズや色の変更が可能

- スタンプ

  スタンプ設定で登録した画像を押印

  スタンプ設定せずにクリップボードの画像をスタンプとして使用可能

  焼き付け前は移動・削除・サイズ変更が可能

四角形やスタンプのサイズ変更はプロパティウィンドウかリサイズアドーナーで行う

アノテーションをクリックして選択すると、右下にリサイズアドーナーが出、これをドラッグするとサイズ変更ができる

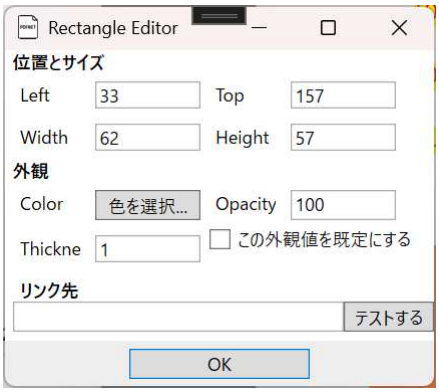
リサイズアドーナー（右下の⊿）

アノテーションをダブルクリックするとプロパティウィンドウが出る

四角形のプロパティウィンドウでは次の変更が可能

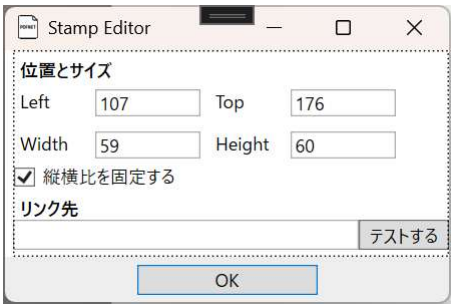
位置・サイズ・色・透過度合・枠線の太さ（※）

※Opacity=0（完全な透過）の時には枠線だけが表示され、枠線の太さはこの状態でのみ有効になる



スタンプのプロパティウィンドウではサイズが変更できる

画像の縦横比はデフォルトで固定されているが、チェックボックスのチェックを外せば任意に伸縮できる



リンク機能

テキスト注釈、四角形、スタンプはそれぞれ次のいずれかのリンク先を設定できる

1） パス ： ローカルパスまたは UNC パス

2） URL ： HTTP から始まる WEB URL

3） ページ番号 ： 数字を入れるとそのページへジャンプする

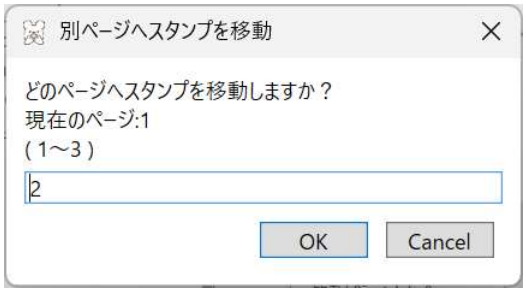
- スタンプを別ページへ

  編集中のアノテーションを別ページへ一括移動

  ベースの PDF を更新した時、注釈の差し替えがスムーズ

  固定的な注釈を施すテンプレートをあらかじめ用意して作業を効率化

スタンプを別ページへ



アノテーションを右クリックすると、ZORDER（前面、背面への重なり順）を指定できます

- セキュリティマーキング

  セキュリティマーキングを押下すると、表示されいているページについて文字情報を取得し、BASE64形式で暗号化したコードとしてドキュメントへスタンプします。

  スタンプは特殊なストライプテキストとして配置され、ページ全体的に透かしとして表示されます。

  再度押下する事で除去されます。

- 直線

  開始点、終了点をクリック指定して描画

  焼き付け前はポイント移動・並行移動・削除・線の太さや線端形状、色の変更が可能

- BAR／QRコード

  ボタン押下で編集画面が開きます。

  作成できる種類は以下の通り。

  1）QRコード

  2）CODE39

  3）CODE128

  BAR／QRコードは配置時に一時スタンプとなります。サイズ・透明色指定などのプロパティは

スタンプに準じます

4. 拡張機能
    - 文字情報
        - 選択したページ内のテキスト情報を表示します
        - セキュリティマーキングされた文書の場合はマーキング後に編集された箇所をライトアップ表示します。
        - 全てのページのタグをマトリクスで表示します

設定

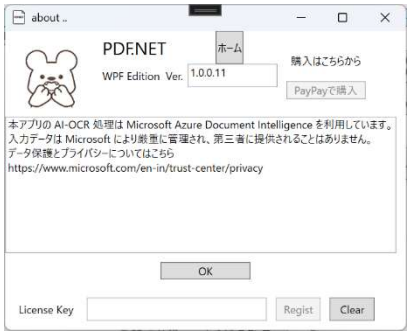
1. ライセンス認証

   License Key を入力し「Regist」を押すとライセンス認証が完了

   認証後、有償版機能が有効化されます

   「Clear」でライセンスを解除（認証した PC でのみ可能）

   解除後のライセンスキーは別 PC で再利用できます



ライセンス認証画面

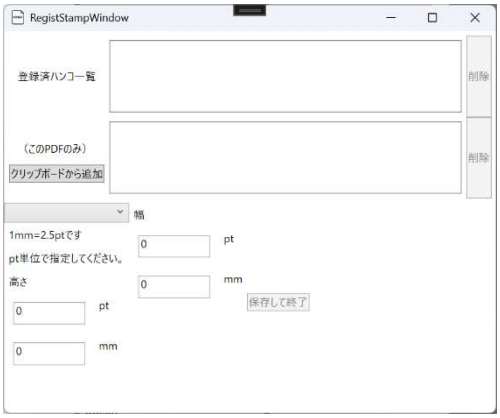
2. スタンプ設定

   bmp / png / jpg / gif / emf / wmf をウィンドウにドロップして登録

   出力サイズはコンボボックスに登録された既定のサイズから選択する他、 pt（0.4mm）または mm 単位で指定可能

   スタンプはアプリに登録するもの（上段）、このドキュメントだけにするもの（下段）に分けられる

   よく使う印章のようなものは上段、ドキュメント固有の画像などは下段の枠内に登録する



スタンプ設定画面

オープンソースコンポーネントについて

PDFNET の内部処理（PDF の画像化・ページ操作・埋め込み処理など）は、オープンソースの PDFNetworker（AGPL）によって実行されています。

PDFNetworker は PDFNET とは プロセス分離されており、PDFNET に組み込まれたりリンクされたりすることはありません。

そのため、PDFNetworker の AGPL ライセンスは PDFNET には適用されません。

PDFNetworker のソースコードは GitHub で公開されています。

内部処理の透明性を確保するため、どなたでも参照できます。

GitHub:

https://github.com/ourssoft/PDFNetworker

ライセンス・著作権

PDFNET は OURSSOFT によって開発・配布されています。

更新履歴

バージョン	内容
1.0.0.0	初版リリース
1.0.0.1	機能付与 （ 発行オプション タグ機能 ）
1.0.0.2	機能付与 （ 検索文字ハイライト ）
1.0.0.3	配布をフレームワーク依存へ変更
1.0.0.4	機能付与 （ 一時スタンプ ） 画像形式に EMF/WMF を追加
1.0.0.5	検索機能拡張 （ ツリービュー内のフォルダを対象に検索する ）
1.0.0.7	機能付与 （ フォルダお気に入り登録機能 プログラム更新チェック機能 AI-OCR 機能：お試し版につき全体での回数制限あり）
1.0.0.8	機能付与 （保護された PDFの制限の解除）
1.0.0.9	ツリービュー機能拡充（ファイル名抽出・並べ替え・お気に入りフォルダへのファイルの移動）
1.0.0.11	上部メニューの採用 機能付与 （アノテーション・一時スタンプのコピーペースト、サイズ変更などのUI、オートナンバー注釈）